

## C-2 学習の手引き LCT69(10-1)

<教本範囲外 Word> (数字はパラグラフ番号)

- 1.4.5. mobile: 携帯の
- 2. panel: 審議会
- 2. fee: 料金、手数料
- 2. transparency: 透明性
- 3. complicated: 複雑な

<説明> (数字はパラグラフ番号)

- 1. **smartphones:** 日本語では「スマホ」と呼ばれることが多い。インターネットの利用に適しており、音声通話機能もついた携帯型コンピューターである。ある調査によれば、スマホからインターネットを利用する人の数は今年 4 月時点で 4830 万人と、昨年同時期より 2 割増加した。PC からのネット利用者に追いつく勢いだ。
- 1. **other types of mobile phones:** スマホ登場以前からある従来型の携帯電話。初期には音声通話中心だったが、次第に日本市場向けに特化したさまざまな機能を備えるようになった。こうした携帯電話は、大陸と陸続きになったことがなく、動植物が独自の進化を遂げた南米ガラパゴス諸島になぞらえて「ガラ携」と呼ばれる。昨年下半年に、スマホの契約数がガラ携の契約数を初めて上回った。しかし、スマホに比べて通信料が安いなどのメリットもあり、人気は根強い。
- 2. **A panel, set up by the communications ministry ... could be reduced.:** 有識者会議は、大学教授、弁護士、コンサルタント、消費者団体代表など 7 名から成る。今年中に提言をまとめる予定だ。96 年の法改正で携帯通信料金を認可制から届け出制に変更したため、現在政府には料金認可の権限はなく、料金は各社が自由に決めてよいことになっている。にもかかわらず、政府が主導して値下げの検討を始めるのはきわめて異例とされる。  
総務省の正式な英語名称は、**Ministry of Internal Affairs and Communications.**
- 2. **It is also expected ... fairness of these services.:** 初回の有識者会議で、総務大臣補佐官は、「料金をただ安くするというのではなく、販売方法や料金プランの透明性、公正性に軸を置いて検討してほしい」と語った。
- 3. **Many users complain that their bills are too high.:** 欧米などと異なり電波の割当てに競争入札制度が取り入れられていないため、大手 3 社（ドコモ、au、ソフトバンク）は価格競争をする必要がなく、値下げへの圧力が働かないことが背景にあるようだ。他方、各家庭での携帯台数の増加やスマホへの切り替えも

料金上昇の原因となっている。動画サービスの普及で通信量が増えていることも一因とされる。

3. **They are also unhappy ... inflexible payment plans.:** 携帯端末の代金と通信料金が事実上一体として課金されることによる分かりにくさが以前から指摘されている。また大手 3 社はいずれも、データ通信量 2 ギガバイト以上の定額プランをスマホ利用者に対して用意しており、データ通信をあまり使わない人には割高な料金プランになっている。頻繁に携帯端末を買い替える利用者は、端末代金や通信料金の手厚い割引を受けられるが、同じ端末を長く使う人は、こうした割引の元手を通信料金として負担させられている。使用者が感じている、このような「分かりにくさ」や「不公平感」が有識者会議でも問題とされた。
4. **A survey shows ... from 10 years before.:** 総務省の家計消費状況調査の数値で、2 人以上の世帯を対象としている。固定電話の通信料やインターネット接続料なども含めた通信費の総額は、同じ期間に約 2 割上昇した。
5. **Personal consumption in Japan remains weak.:** 総務省が発表した直近（9 月）の家計調査によると、2 人以上の世帯が支出したお金は 27 万 4000 円あまりで、物価の影響を除いた実質で前年同月より 0.4 パーセント減少した。四半期ごとの平均値で見ても、いまだに 2014 年 4 月の消費税増税前の水準まで回復していない。
5. **Officials hope ... if their mobile phone bills are reduced.:** 安倍晋三首相は、携帯電話料金の上昇による家計負担の増加を経済財政諮問会議で取り上げ、総務大臣に対策の検討を指示した。政府の思惑通り、低迷する個人消費を押し上げることになるかどうかについては、意見が分かれている。

☆ 有識者会議では、大手の通信設備を借りる「格安スマホ」の普及についても話し合われる。格安スマホのシェアは約 2 パーセントにとどまっている。その存在があまり知られていないことや、利用者が安さだけでなくサービスの信頼性や安定性を重視することが背景にあるとされる。今回の議論が通信料金引き下げにとどまらず、利用者の選択肢を広げ、利用者が納得できる料金体系の導入につながるのかどうか注目される。(RF)